







ひまわり組だより 10月号



令和4年 10月20日 ことり保育園 担当：石田

心地良い風が吹き抜け過ぎしやすい季節となりました。

さて、先日七五三の飴袋製作の中で将来の夢を描きました。

「将来の夢」と保育者が子ども達へ聞きましたか    

ことばが美しかったおで、黙、てしまいました。ことばを変え、

「大きくな、たら何になる？」と聞いたところ

一斉に大きくなたら何になりたいかを答えてくれました。

すみれ組のときは、「仮面ライダーになる。」

「ポケモンになりたい。」ととてもかわいらしい答えが返、てきたのを

思い出しました。しかし、一年経って「消防士になりたい。」

「お花屋さんになりたい。」と現実的な夢が返、てくる子も多くなり、

子ども達の成長が感じられました。

午睡から起きるときの出来事でした。目覚ましの代わりに

運動会で踊る「Timing」を流すと普段はなかなか

目覚めがスムーズでない子もす、て起きて布団の上で

踊りだしていました。



すでに起きている子は身近な友だちと手を繋いだりして

隊形移動も行なうようになりました。

また、歌詞は教えていないにも関わらず、子ども達は

口ずさみながら踊、ていて、子ども達が保護者の方にお願ひし

家庭で曲を流してもらっていることを理解出来ました。

子ども達が自信を持って本番を迎えられるように最後まで

楽しみながら練習に取り組めるようにしていきたいと思ひます。

